

事務事業評価シート(平成26年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
31524	浄化槽維持管理事務	建設水道課	農集・浄化槽係	小野 耕一	宮原 隆史	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 9 日	連絡先〔内線〕	2167	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0408		環境衛生施設事業		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	#N/A				
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	3章		安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり	
		節 (コード選択)	1節		地域基盤整備	
		項〔基本施策〕 (コード選択)	5項		下水道事業の推進	
目〔主な施策〕 (コード選択)		2目		安定した下水処理の推進		
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし			

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

下水道事業及び農業集落排水事業の区域外に住む住民。

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

水洗化の促進により、快適で衛生的な生活の推進と環境浄化を進めるとともに、適正な維持管理を実施してもらい、地域住民の文化的な暮らしと清らかな水の流れを守る。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 環境省の「循環型社会形成推進交付金」により、浄化槽の整備促進を図る。
- 浄化槽の適正な維持管理のための視察研修会の開催(町浄化槽維持管理組合の自主事業)。
- 浄化槽の放流水の水質検査実施の確認(法定検査)。
- その他ポスター・リーフレット・広報誌などを利用した知識・普及啓発。

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	浄化槽設置基数		2	2	3	0.67	3
	説明	単年度の設置基数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 補助金交付申請数				
②	指標名	法流水の水質検査の実施基数		282	273	270	1.01	270
	説明	浄化槽法第11条検査の実施基数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 法定検査結果報告書数				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		25年度	26年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	浄化槽設置による水洗化率の向上		76	75	90	0.83	90
	説明	公共下水・農集区域外の水洗化率		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 (飯沼・藤沢・中の橋・向袋・上野・鴻ノ田・源上の浄化槽設置済み人口) ÷ 区域内人口				
②	指標名	浄化槽法第11条法定検査受験率		89	88	95	0.93	95
	説明	(公益社団法人)長野県浄化槽協会による検査		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 受験基数 ÷ 浄化槽設置基数				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	平成24年度 決算	平成25年度 決算	平成26年度 決算	平成27年度 見込み
		対前年比	%	/	105.3
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)	(千円)	2,707	2,850	2,714	3,225
B) 一般財源(税金)	(千円)	0	0	0	0
①事業費	(千円)	746	880	746	1,242
対前年比	%	/	118	84.8	166.5
②人件費の概算	(千円)	1,961	1,970	1,968	1,983
対前年比	%	/	100.5	99.9	100.8
		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
		/	/	/	/
町職員(正規職員)		1,961	1,970	1,968	1,983
臨時職員		0	0	0	0

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。
(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 公共・特環下水道事業、農集排事業。
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 町浄化槽維持管理組合の事業で、役員・代議員を中心とした視察研修を中心とした知識普及を図っている。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	27年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
毎年度一定数の需要はあるため、引き続き窓口での各種資料の希望者への配布、広報誌や町維持管理組合役員・代議員を通じた補助制度の周知及び設置を図る。また、法定検査の受検結果により水質の改善策についても検査機関、保守・清掃業者と連携し水質の向上を図る。	[反映内容] 計画・実績値・補助配分により6~7人槽3基を計上。

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
下水道・農集排事業区域外の水洗化に必要な事業。広報活動を工夫しながら継続実施。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input checked="" type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口を一つチェックしてください。**)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記 a~e を選択